| 学校番号 | ３００４ |
|---|---|

# 令和３年度　保健体育科

| 教科 | 保健体育 | 科目 | 保健 | 単位数 | １単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 現代高等保健体育　改訂版（大修館書店） | | | | | | |
| 副教材等 | 現代高等保健体育ノート改訂版（大修館書店） | | | | | | |

## １ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・健康・安全について、健康的な生活を送ることが出来るよう知識を深める。
・日常生活で直面するであろう健康課題を知り、その解決方法を考える。
・健康や安全についての社会的な取組や個人での対応について知る。
・身近な健康問題に興味をもつ。

## ２ 学習の到達目標

・健康的な生活行動とはどのようなことか理解できるようになる。
・身近な健康問題に興味を持ち、その解決方法について考えることができるようになる。
・健康や安全に対する社会的な取組みを知り、個人的な対応と関連づけて実践できるようになる。
・心と体を一体としてとらえ、健康・安全について総合的に理解する。

## ３ 学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:思考・判断 | c:知識・理解 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 健康を保持増進するためには、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であることに関心を持ち、個人生活及び社会生活における健康・安全課題について、意欲的に学習に取り組もうとする。 | 健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題についての解決をめざして、知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断し、それらを表している。 | 健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題の解決に役立ち、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくための基礎的な事項を理解している。 |
| 評価方法 | ディスカッション等の事例を用いた活動 | 定期テスト<br>ノート学習<br>ディスカッション等の事例を用いた活動<br>その他成果物 | 定期テスト<br>ディスカッション等の事例を用いた活動<br>その他成果物 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | | |
| 1学期 | 生涯を通じる健康 | 生涯を通じる健康<br>1.思春期の体と健康<br>2.思春期の心と健康 | ○ | ○ | ○ | a:思春期における心身の発達や健康課題について特に性的成熟に伴い心理面、行動面が変化することを理解する。<br>b:これらの変化に対応し、自分の行動や責任感や異性を尊重する態度が必要であることを理解する。<br>c:「健康」は様々な要因の影響を受けながら主体と環境の相互作用の下に成り立っていることを説明したり、記述したりすることができる。 | ワークシート<br>ブレインストーミングの成果物 |
| | | 性意識と性行動の選択<br>1.性意識の変化と異性の尊重<br>2.性に関する報と性行動 | ○ | | ○ | a:心身の発達や健康課題について特に性的成熟に伴い心理面、行動面が変化することを理解する。<br>c:性に関する情報等への適切な対処が必要であることを理解できるようにする。 | ワークシート |
| | | 結婚生活と健康<br>1.心身の発達と結婚生活<br>2.結婚生活と家族の健康 | ○ | ○ | | a:心身の発達や健康様態など保健の立場から理解できるようにする。<br>b:家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身の影響などについても理解できるようにする。 | ワークシート |
| | | 妊娠・出産と健康<br>1.受精・妊娠・出産<br>2.妊娠・出産期の健康のために<br>3.家族計画と避妊法<br>4.人口妊娠中絶 | | ○ | ○ | b:受精、妊娠、出産とそれに伴う健康課題を理解する。<br>c:自他の健康への責任感、良好な人間関係形成が重要であることを理解する。 | ワークシート |
| 1学期 | 生涯を通じる健康 | 加齢と健康<br>1.加齢に伴う心身の変化<br>2.中高年期を健やかに過ごすために | ○ | ○ | ○ | a:形態及び機能面から理解できるようにする。<br>b:若い時から適正な体重や血圧などに興味をもち適切な健康習慣を保つこと。<br>c:自己管理の重要性を理解できるようにする。 | ワークシート |
| | | 高齢者のための社会的取り組み<br>1 高齢者の健康課題とその支援.<br>2.すべての人が健康で安全に暮らすための取り組み | ○ | ○ | ○ | a:健康状態、生活状況やこれらに対する数々の施策が行われていることを理解する。<br>b:高齢社会の到来に対応して保健・医療・福祉の連携と総合的な対策が必要であることを理解する。<br>c:機能障がい及び社会復帰を図るためのリハビリテーションについての理解を深めるようにする。 | ワークシート |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 現代社会と健康 | 保健制度とその活用<br>1.保健行政の役割と健康づくり<br>2.保健サービスの活用 | | ○ | ○ | b:人々の健康を守るための保健・医療制度が存在し、行政及びその他の機関などから保健に関する情報、医療の提供、医療費の保障も含めた保健・医療サービスが提供されていることを理解する。<br>c:介護保険、臓器移植、献血の制度についても触れ理解を深める。 | ワークシート<br>ディスカッション等 |
| | | 医薬品と健康<br>1.医薬品の種類と使い方<br>2.医薬品の安全性のための対策 | | ○ | ○ | b:医薬品の種類、使用法について理解を深めることができるようにする。<br>c:医薬品の特性を理解し、疾病からの回復や悪化の防止には、正しく使用することが大切であることを理解し、副作用についても理解を深める。 | ワークシート<br>課題学習の成果物等 |
| | | さまざまな保健活動や対策<br>1.健康づくりのための活動<br>2.民間機関の活用<br>3.国際機関の保健活動 | ○ | ○ | ○ | a:健康の保持増進を図るために、各種の保健活動や対策が行われていることについて理解できるようにする。<br>b:日本赤十字社などの民間機関の諸活動について理解を深める。<br>c:世界保健機関などの国際機関などの諸活動について理解を深める。 | ワークシート<br>成果物等 |
| 3学期 | 社会生活と健康 | 大気汚染と健康<br>1.大気汚染の原因と健康影響<br>2.大気に関わる地球規模の問題 | | ○ | ○ | b,c:人間の生活や産業活動に伴う大気汚染、水質汚濁、土壌汚染などは人々の健康に影響を及ぼしたり被害をもたらしたりすることがあることを理解できるようにする。 | ワークシート<br>課題学習の成果物等 |
| | | 水質汚濁・土壌汚染と健康 | ○ | | ○ | a,c:人間の生活や産業活動に伴う大気汚染、水質汚濁、土壌汚染などは人々の健康に影響を及ぼしたり被害をもたらしたりすることがあることを理解できるようにする。 | ワークシート<br>課題学習の成果物等 |
| | | 健康被害の防止と環境対策<br>1.環境汚染の防止とその対策<br>2.産業廃棄物の処理と健康 | | ○ | ○ | b:健康への影響や被害を防止するには、汚染物質の大量発生を抑制したり、発生した汚染物質を処理したりすることなどが必要であることを理解できるようにする。<br>c:廃棄物の処理と健康の関わりについても理解を深める。 | ワークシート<br>課題学習の成果物等 |
| | | 環境衛生活動の仕組みと働き<br>1．ゴミの処理<br>2．上下水道の整備とし尿の処理 | | ○ | ○ | b:自然や学校、地域などの社会生活における環境と健康を守るために行われていることを理解する。<br>c:現状、問題点、対策などを総合的に把握し改善していかなければならないことについて、安全で良質な水の確保や廃棄物の処理と関連付けて理解できるようにする。 | ワークシート<br>課題学習の成果物等 |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 食品衛生活動の働きとしくみ<br>1.　食品の安全性<br>2.　行政や製造・加工者による衛生管理 | | ○ | ○ | b, c:食品衛生法などにより製造・加工・保存・流通各段階での適切な管理が重要であることを理解する。 | ディスカッション等の事例を用いた活動<br>ワークシート<br>課題学習の成果物 |
| | | 食品と環境の保健と私たち<br>1. 食品の安全と私たちの役割<br>2. 環境の保健と私たちの役割 | | ○ | ○ | b, c:ＨＡＣＣＰなどにより製造・加工・保存・流通各段階での適切な管理が重要であることを理解する。 | ディスカッション等の事例を用いた活動<br>ワークシート<br>課題学習の成果物 |
| | | 働くことと環境<br>1. 働くことと健康のかかわり<br>2. 働き方と健康問題の変化 | ○ | | | a:働く人の健康の保持増進は職場の健康管理や安全管理と共に心身両面にわたる総合的、積極的な対策の推進が図られることで成り立つことを理解できるようにする。 | ワークシート<br>課題学習の成果物等 |
| | | 労働災害と健康<br>1. 労働災害とその防止<br>2. 安全管理と健康管理の仕組み | ○ | | ○ | a:労働による生涯や職業病などの労働災害は、作業携帯や作業環境の変化に伴い室や量が変化してきたことを理解できるようにする。<br>c:働く人の健康の保持増進は職場の健康管理や安全管理と共に心身両面にわたる総合的、積極的な対策の推進が図られることで成り立つことを理解できるようにする。 | ワークシート<br>課題学習の成果物等 |
| | | 健康的な職業生活<br>1. 職場における取り組み<br>2. 日常生活における取り組み | | ○ | ○ | b：働く人の健康の保持増進は職場の健康管理や安全管理と共に心身両面にわたる総合的、積極的な対策の推進が図られることで成り立つことを理解できるようにする。<br>c:ストレスに対する気づきへの援助、リラクセーションの指導などメンタルヘルスケアが重要視されていることにも触れながら理解を深める。 | ワークシート<br>実習 |

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断　　c:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。